

ネイティブパパイヤラテックス パパイン

Cat. No. NATE-0506

Lot. No. (See product label)

はじめに

『明パインパパイヤラテックスはC. albicansに』して抗真菌活性を持っています。これは、基本

アミノ酸、ロイシン、またはグリシンのペプチド結合を切断するシステインプロテアーゼで

す。

的で損傷が少ないことが示されているため、細胞解離にも使用されます。パパイヤラテックスからのパパインは、頸動脈平滑筋細胞を消化するために使用されています。パパインは解剖用溶液に使用されます。抗体のFabフラグメントを生成するために使用されます。特定の組織に□してより効果的で損傷が少ないことが示されているため、細胞解離にも使用されます。

別名 パパョチン; サメトリン; ベラルドン; パパイン; パパヤペプチダーゼ l; パパイン; EC

3.4.22.2; 9001-73-4

製品情報

由来 パパイヤラテックス

形態 凍結乾燥粉末または緩衝液中の懸濁液、2× 結晶化

EC番号 EC 3.4.22.2

*CAS*登□番号 9001-73-4

分子量 21 kDa

活性 0.5-2.0 ユニット/mg 固体; 1.5-10 ユニット/mg 固体; > 10 ユニット/mg タンパク質; 16-

40 ユニット/mg タンパク質

最適pH 6.0-7.0

保管・発送情報

保存方法 −20°C